

看護部の取り組み

コロナ禍における看護学生の実習対応について

看護部 副看護部長 成田由香

年月日	看護学生の実習状況と対応	看護部の教育関連の動き
2020年(R2年) 2～3月	<p>実習先の学校へ、①実習生の毎日の検温を含む健康観察と、サージカルマスク、フェイスシールドの装着、手指消毒の徹底を連絡する。</p> <p>②体温37.5以上時の実習不可、実習2週間前に渡航歴のある学生の受け入れ中止を学校側に申し入れた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・レベルⅢ修了式を集合形式から自部署での授与に変更。 ・「春のインターンシップ」5日間、約50名の応募があったが中止。 ・次年度新人看護師内定46名へ入職式前の健康観察、渡航歴に関する電話連絡をした。

≪2019年度(R元年度)実習実績≫

実習校 全6校(板橋看護専門学校、首都大学東京、文京学院大学、帝京平成大学、東京女子医科大学、日本医療科学大学)

学生数(586人) 実習日数(142日) 延人数(3947人)

4月 4/7 緊急事態宣言 発令 4/10 9西閉鎖 4/17 7東閉鎖	<p>4/21板橋看護学実習協議会、指導者会の中止、病棟との個別対応へ変更する。</p> <p>板橋看護専門学校の3週間研修を4日間に短縮し、1単位60分を45分への短縮となる。飛沫予防のため、痰の吸引や口腔ケアと食事の援助の看護技術の実習は中止となる。</p> <p>病棟閉鎖に伴い実習病棟を振り替えた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新人看護師臨床研修の集合研修を縮小し、換気や密にならないよう対策をとりながら実施した。 ・院外研修の医療安全管理者研修、臨地実習指導者研修、看護記録監査者研修の中止、延期となる
5月 5/25緊急事態宣言の全面解除	5～6月の実習(板橋看護専門学校、文京学院大学、日本医療科学大学、首都大学東京)は中止へ	
6月 東京アラート発令		・都立看護専門学校「ホームカミングデー」が中止、延期となる
9月 10東と7西の閉鎖	病棟閉鎖に伴い実習病棟を振り替える	・来年度新人看護職員の集合研修とOJTでの指導体制について再検討した。
10月	学生1名が実習2日目に発熱し、COVID-19陽性、同グループの学生が濃厚接触者になったことを看護部運営会議で情報共有した。実習時の感染対策の徹底を再度学校と部署へ周知した。	
12月 医療提供体制レベル4に引上げ	<p>実習生の休憩室(3階カンファレンス室)での食事休憩使用方法の提示、</p> <p>アクリル板設置</p>	<p>12/5内定者の集いを現地とオンラインのハイブリット開催とした。先輩看護師との交流会は実施せず、看護師国家試験対策講座のみで実施した。</p>



年月日	看護学生の実習状況と対応	看護部の教育関連の動き
2021年(R3年) 1月 緊急事態宣言	緊急事態宣言により、1/7以降の実習は中止。 1/19の板橋看護専門学校との実習協議会・指導者会は対面での開催を中止し資料配布のみとした。	
3月		看護部運営会議でのレベルⅢ修了式の集合形式を中止。 看護師のメンタルヘルスケアとして認定心理士による面談開始。

≪2020年度(R2年度)実習実績≫

実習校 全4校(板橋看護専門学校、東京女子医科大学、帝京平成大学、日本医療科学大学)

学生数(366人) 実習日数(66日) 延人数(1837人)

4月 4/25東京都緊急事態宣言	緊急事態宣言を受けて11東病棟(東京都立大学)人数を縮 小し短期間へ変更した 学校側に③実習前3日以内のPCR検査の陰性と健康観察 表の無症状、アルバイト禁止等行動記載を必須とした。	5/28新任職員対象のメンタルヘルスケアの集合 研修は延期⇒7/21へ
5月	密を避けるため一部署の実習生の人数を3人までとし、中 間・最終カンファレンスを一部リモートで実施 実習指導者委員会で、手指衛生と防護用具の着脱のデモ ンストレーションを実習オリエンテーションで実施するよう 周知した。	
6月	板橋看護専門学校、東京都立大学、文京学院大学は、緊急 事態宣言の発令により実習中止 日本医療科学大学の基礎看護学実習Ⅰは、病院には来る が病棟には行かずに看護部のオリエンテーションで対応し た。 ④実習部署の看護師長が「健康観察・感染予防行動調査 票」内容の確認、押印してから実習開始とした。	
9月	板橋看護専門学校「基礎看護学実習」の実習期間を短縮 し1病棟につき学生各3名での実習に変更	
2022年(R4年) 1月	1/14開始の板橋看護専門学校と帝京平成大学の実習を 1/17以降受け入れを中止。	
2月	板橋看護専門学校、日本医療科学大学、帝京平成大学、 帝京平成大学の実習中止へ。	

≪2021年度(R3年度)実習実績≫

実習校 全4校(板橋看護専門学校、東京都立大学、帝京平成大学、日本医療科学大学)

学生数(348人) 実習日数(57日) 延人数(1303人)

5月	一部署の実習生の人数を4人までに緩和する。	
7月	6東西の板橋看護専門学校の実習は7/13で切り上げて以 降全部署で実習中止	7/26から28AM予定の「1日看護体験」中止
8月	日本医療科学大学の統合実習中止に伴いリモートで「看護 管理」講義を実施	8/3.4.5インターンシップ午前のみで実施

年月日	看護学生の実習状況と対応	看護部の教育関連の動き
10月	日本医療科学大学 基礎Ⅱ実習の期間短縮 板橋看護専門学校の実習が5日間で中止となり、実習生へメッセージカードを渡した。 板橋看護専門学校の統合実習のスケジュール変更(4日間へ短縮)夜間実習はなし	
2023年(R5年) 1月 2月	感染数増大により、⑤実習前PCR検査に加えて実習期間中の連日抗原検査を開始する 帝京平成大学基礎看護学実習Ⅱは各病棟6名のところ、3名ずつ3.5日間に分けて受け入れを調整	
3月	日本医療科学大学実習連絡会はオンライン開催で参加	看護学生インターンシップ実施3/14～17まで半日ずつ36名受け入れ

《2022年度(R4年度)実習実績》

実習校 全5校(板橋看護専門学校、東京都立大学、文京学院大学、帝京平成大学、日本医療科学大学)

学生数(455人)実習日数(113日)延人数(2822人)

5月 5類へ変更	5類変更に伴い、⑥実習前のPCR検査は終了、 ⑦実習初日のみ抗原検査を実施し、陰性確認へ変更。	
7月		台湾の看護学生の実習受け入れ
8月		1日看護体験受け入れを2日間に再開 新人看護師7日間実習受け入れ 4名